

気軽に読める暮らしのネタ

イノス MANSLRY

INOS
Monthly



News Letter
2019.7 月
Vol206

わが家の大雨対策は万全？大雨と台風 の季節を前に、ここをチェック！

梅雨から夏にかけては、大雨や台風に気をつける必要があります。屋根の周囲の雨どいやベランダの排水溝をきれいにしておくだけでも、家の中に水が入ってくるのを防ぐ効果があります。これらがきちんと働いてくれるように、チェックとお掃除をしておきましょう。

■雨どいの詰まりや劣化をチェックしよう！

まずはゴミ・枯れ葉・泥などが詰まっていないかどうか確認しましょう。ただし、雨どいは屋根の周りのような高い場所にあることが多いので、危険を感じたら、無理をせずに家の施工業者などに相談してください。また、屋根に上らなくても以下を確認することで、ある程度の不具合を推測することができます。

○雨の日に、雨どいの出口（地面まで垂れ下がっている部分）を観察する（雨の勢いに比べて排水の出が弱い、排水が無いなど）

○築20年を超えていて、一度も雨どいの点検や修理をしていない場合（経年劣化している場合があります）

その他、以下もチェックしましょう！

○雨どいが割れたりゆがんだりしていないか

○取り付け金具が緩んだり外れたりしていないか

いずれに該当する場合にも水漏れやあふれ、破損などの危険があります。こうした不具合をそのままにしておくと、強風で雨どいそのものが飛ばされてしまうこともあるので、早めに業者に相談しましょう。

■ベランダの排水溝もチェック！

こちら水があふれたら大変なことになります。あわせてチェックとお掃除をしておきましょう。

1. ベランダ全体のゴミ（枯れ葉・土や砂・コケなど）を取り除く
2. 排水溝のふたを外して、ゴミが詰まっていたら取り除く
3. 少しずつ水を流して、正常に排水されることを確認する

日ごろからベランダをきれいにしておけば、排水溝の詰まりを防げます。なるべくこまめにお手入れして、詰まりの原因を無くしましょう。



全国に広がる家づくりネットワーク

INOS

イノスグループ

株式会社 創建

☎0564-62-7700